



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 I使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)柏市沼南地区物流計画	階数	地上4F
建設地	千葉県柏市沼南中央土地区画整理	構造	S造
用途地域	工業専用地域、指定なし	平均居住人員	255 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,129 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年7月 予定	評価の実施日	2017年6月30日
敷地面積	20,911 m ²	作成者	長谷川 徹
建築面積	11,646 m ²	確認日	2017年6月30日
延床面積	42,650 m ²	確認者	田中 裕和



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.8 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>☆☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>標準計算</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア 2.9</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア 3.3</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア 2.7</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.9</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア 4.2</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア 3.9</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア 3.5</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>柏市に計画された物流倉庫である。高効率な設備機器の導入により、環境負荷の低減に配慮した建物である。また、外構緑化を積極的に行い、生物資源の創出や温熱環境負荷の向上に配慮している。</p>		<p>その他</p> <p>-</p>
<p>Q1 室内環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全面的にF☆☆☆☆の材料を使用している。 ・自然換気有効開口面積を確保することで、室内空気質の向上に配慮している。 	<p>Q2 サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高寿命な材料を使用し、建物の耐久性に配慮している。 ・階高を高く確保することで、設備システムの変化や増強に対応可能な計画としている。 	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外構への積極的な緑化により、生物環境の創出や温熱環境の向上に配慮している。
<p>LR1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ機器の採用等により、エネルギー消費量低減に配慮している。 	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル材を積極的に使用しており、非再生資源の使用量の削減を図っている。 ・ODP=0、GWP<50の断熱材を使用している。 	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な駐輪駐車台数を確保し、交通渋滞に配慮した車両出入り口計画を計画している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

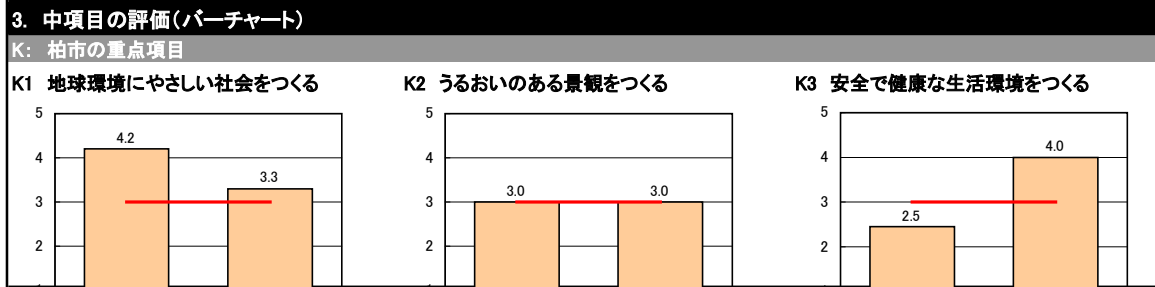


評価結果

■使用評価マニュアル/CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要		建築物の環境効率 (BEEランク)	A	★★★★☆
建物名称	(仮称)柏市沼南地区物流計画			

2 重点項目への取組み度				
重点項目	取組み度※(得点/満点)		評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる		3.7 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる		3.0 / 5.0	ふつう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる		3.2 / 5.0	ふつう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上 	ふつう 3点以上 	がんばろう 3点未満 	



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 断熱性能の高い建築外皮材料(断熱材・窓材等)を使用している。 高効率な設備機器の導入により、環境負荷の低減に配慮している。 再利用可能なユニット部材の採用により、非再生性資源の使用量削減に配慮する。 	<p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 省エネ型まちづくり <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 5.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 5.0 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 循環型まちづくり <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 4.2 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 3.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 外構への積極的な緑化により、生物環境の創出や温熱環境の向上に配慮している。 建物高さを抑え、色彩について周辺景観に配慮している。 	<p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 緑豊かなまちなみ <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 3.0 魅力ある景観 <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 全面的にF☆☆☆☆の材料を使用している。 自然換気有効開口面積を確保することで、室内空気質の向上に配慮している。 防犯カメラを設置することで、安全で安心感のある地域環境に配慮している。 	<p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康な暮らし <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.9 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 1.0 安全な暮らし <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 0